

MEL GIBSON is
MAD MAX
BEYOND THUNDERDOME
TINA TURNER

荒廃の世界。
孤独の戦士を待っていたのは
無力なるものと最強・最悪の軍団！



マッドマックス

メル・ギブソン **サンダードーム** ティナ・ターナー

ケネディ・ミラー/プロデュース/メル・ギブソン/ティナ・ターナー(マッドマックスサンダードーム)

監修 モーリス・ジャール/監理 ディーン・セムラー/監製 デリー・ヘイズ&ジョージ・ミラー

共同製作 ダグ・ミッチェル&デリー・ヘイズ/製作 ジョージ・ミラー/監督 ジョージ・ミラー&ジョージ・オグリーブ

TM & © 1985 WARNER BROS. ALL RIGHTS RESERVED. DISTRIBUTED BY WARNER BROS. A WARNER COMMUNICATIONS COMPANY



激突! 追撃! 爆走! 凄まじいクライマックス!!



16輪の剛鉄車、最大時速210 km、闘う要塞車に乗っ取って砂漠を激走するマックスと子供たち。襲いかかる60数台の改造メカを蹴散らして、壮絶な激闘が始まった!

カー・アクションの凄さに、飛行機、さらに爆走する要塞車の上での死闘を加え、手に汗握るラスト25分のクライマックスは、スケール、物量、迫力、すべての点で1.2をはるかに凌ぐ面白さ。このカー・アクションだけでも満足度120%。《マッドマックス》はこの《サンダードーム》から、すべての点で大型のアクション超大作に生まれ変わった!!

新しいMAXが帰って来た!

全世界を熱狂させた《マッドマックス》は、製作者バイロン・ケネディの不慮の死によって、一時その存続さえも危ぶまれていたが、残された監督のジョージ・ミラー、脚本家のトム・ヘイズ、そして主演のメル・ギブソンらのクルーにワーナー映画が全面協力。

無くすどころか、もっと内容を充実させてワーナー映画を代表するシリーズとして確立しようという意気込みで製作されたのが、この《マッドマックス サンダードーム》だ。前作の10倍もの製作費を投入し、音楽に《アラビアのロレンス》などの巨匠モリス・ジャール、特殊効果に《ジョーズ》《未知との遭遇》などのマイク・ウッドを迎えるなど、スケール・迫力・面白さ、全ての点で新風が吹き込まれている。

マッドマックス サンダードーム

ケネディ・ミラー 原案・メル・ギブソン ティナ・ターナー マッドマックスサンダードーム

監修 モリス・ジャール 脚本 ティーン・セムラー 監製 デリール・ヘイズ 監督 ジョージ・ミラー

共同製作 タグ・ミッチェル 監製 デリール・ヘイズ 製作 ジョージ・ミラー 監製 ジョージ・ミラー 監製 ジョージ・ミラー

もの凄い《強敵》が襲いかかる!!

砂漠の中に築かれた文映国の女王エンティティと屈強なその軍団、ロードウォリアーズ(マッドマックス2のアメリカン・タイトル)顔負けのモヒカン軍団や、アマゾネスのような女戦士たち、その一人一人が一騎当千の猛者だ。

その他に身長2mを超す巨人と1mの小人が、合体したマスタ&ブラスター。無敵の知恵と力を発揮して地下の国を支配する魔人。

さらに全身凶器のコレクター、冷酷な法と殺しの執行人ディールグッド、勇猛な突撃隊長アイアンバーなど凄い男たちがマックスを待ち受ける。



最強の男を決するサンダードーム!!

生き残った猛者たちの中で、さらに最強のヒーローを決するデス・マッチの場。“入る時は2人、出る時は1人”の掟どおり、相手を殺さなければ出られない。娯楽の少ないバータータウンでは最高の娯楽となっているが、見物する方も命賭けだ。とぼっちを受けて命を落とす観客が常に数人も出るという危険なバトル・マッチ。勝者には最強の男の称号と英雄としての待遇が約束されるのだ。子供たちだけの独立国の代表としてマックスの前に立ちふさがる猛者たち。

その中でも最強の男は2mを超す巨人ブラスター。雌雄を決するサンダードームへ立った2人は、天井から吊された伸縮自在のロープに身体をしばりつけ、上下左右自在に飛び回って、ドーム内に置かれたさまざまな武器を選んで闘うのだ——

サンダードームの掟を破ることになってしまったマックスは、追放され、やがて子供たちだけの独立国に助けられる。

